

厚生労働省 「令和7(2025)年 人口動態統計月報年計(概数)」を公表 (2026年6月3日)

厚生労働省 HP

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai25/index.html>

人口減少が加速し、老衰の死亡率が上昇しています。若年層の死因として自殺が多いことも示されています。

**【調査結果のポイント】**

- 出生数は、671,236人で過去最少(10年連続減少) (対前年14,937人減少)
  - ・出生数の対前年増減率は△2.2%で、△5%台で推移していた近年と比べて緩やか
  - ・母の年齢が30～34歳の出生数が増加
- 合計特殊出生率は、1.14で過去最低(10年連続低下) (同0.01ポイント低下)
- 死亡数は、1,589,489人で5年ぶりに減少(同15,889人減少)
- 死因は、第1位：悪性新生物(死亡率-人口10万対-317.3)、第2位：心疾患(高血圧性を除く)(同184.7)、第3位：老衰(同179.9)、第4位：脳血管疾患(同84.1)
- 自然増減数は、△918,253人で19年連続マイナス
- 死産数は、15,331胎で増加(対前年8胎増加)
- 婚姻件数は、489,119組で増加(同4,027組増加)
- 離婚件数は、179,068組で減少(同6,836組減少)

概況

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai25/dl/gaikyouR7.pdf>

プレスリリース

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai25/dl/gaikyouR7houdou.pdf>